

講演会「GRRM で拓く化学のニューフロンティア」開催のお知らせ

化学反応経路を探索し未知の化学を切り拓くことは、人類がかかえるさまざまな問題の解決に向けてたいへん重要な課題です。このたび、これまで非常に困難であった化学反応経路探索を実現する新手法として誕生した GRRM 法による研究の最先端を紹介する講演会を開催することになりました。2012 年に文化功労者に選ばれました諸熊奎治先生の基調講演を中心に、現在 GRRM の先端研究を展開しておられる 6 名のエキスパートの先生にホットな研究例を紹介していただきます。みなさまのご参加をお待ち申し上げます。

日時：2014 年 11 月 30 日(日) 13:00～17:00

場所：学会館（東京都千代田区神田錦町 3-28）

主催：特定非営利活動法人量子化学探索研究所

プログラム

講演会（無料）13:00～15:30

開会

大野公一

[研究例紹介]

GRRM 最新版で拓く化学反応研究の最前線 前田理

分子ジャイロスコープの設計とダイナミクス 河野裕彦

未知の埋蔵分子発掘プロジェクト 佐藤寛子

表面・界面触媒反応へのチャレンジ 佐々木岳彦

結晶構造自動予測を目指して 山門英雄

反応経路分岐現象への新しいアプローチ 武次徹也

[基調講演]

GRRM 法を用いた複雑分子系の反応機構 諸熊奎治

懇親会（有料）15:40～17:00

懇親会参加申込

詳細は主催者のホームページ <http://iqce.jp> をご覧ください。

連絡先電子メール mail@iqce.jp

世話人代表 大野公一（東北大学名誉教授・IQCE 理事長）